所属機関等作成用４　Ｙ（「技能実習（1号）」・「技能実習（2号）」）

(7) 上記(4)③の講義を行う講師名　　所属・経歴

12 本邦入国前の講習・外部講習（実施した場合に記入）

(1)実施機関名

(2)実施施設名　　所在地

(3)実施期間　　年　月　日 から　　年　月　日 まで

(4)実施時間　　合計　　時間　　（①日本語　　時間

②本邦での生活一般に関する知識　　時間　③本邦での円滑な技能等の修得に資する知識　　時間 ）

13 宿泊施設名　　所在地

（宿泊施設を確保した機関 ： □ 実習実施機関　□ 監理団体　□ その他（　　）

14 労災保険加入等の措置の有無　　有 （内容　　） ・ 無

（措置を講じた機関 ： □ 実習実施機関　□ 監理団体　□ その他（　　）

15 帰国旅費の確保
□ 実習実施機関が確保・負担　　□ 監理団体が確保・負担

□ 監理団体が確保，実習実施機関が負担　　□ その他（　　）

16 外国の推薦機関（「技能実習1号ロ」に該当する場合に記入）

17 本邦の技能実習あっせん機関（「技能実習1号ロ」・「技能実習2号ロ」で2又は3の機関とは別の機関が技能実習をあっせんした場合に記入）

(1)名称　　(2)事業内容

(3)所在地　　電話番号

(4)経営者名　　(5)管理者名

(6)職業紹介事業の許可・届出番号

(7)技能実習に係るあっせんに関して収益を得ることの有無　　有・無

(8)あっせん機関・経営者・管理者・常勤職員が外国人の技能実習・研修に係る不正行為を行ったことの有無

有 （内容・該当者名　　） ・ 無

(9)あっせん機関・経営者・管理者・常勤職員が入管法・労働関係法令に違反して刑に処せられたことの有無

有 （内容・該当者名　　） ・ 無

(10)あっせん機関・経営者・管理者・常勤職員が外国人に不正に入国・在留に係る許可を受けさせる目的で，偽変造文書等の行使・提供を行ったことの有無（申請書等に虚偽の記載をしたことの有無を含む。）

有 （内容・該当者名　　） ・ 無

(11)経営者又は管理者が過去に他の機関の経営者，役員又は管理者として外国人の技能実習・研修の運営・監理に従事していた場合，その従事期間中に当該他の機関が技能実習・研修に係る不正行為を行ったことの有無

有 （内容・機関名・該当者名　　） ・ 無

18 外国の送出し機関（所属機関）
(1)名称　　(2)事業内容

(3)所在地　　電話番号

(4)経営者名　　(5)管理者名

別記第二十号の二様式所属機関等作成用４　Ｙ（「技能実習（1号）」・「技能実習（2号）」）の次に次のように加える。

所属機関等作成用５　Ｙ（「技能実習（1号）」・「技能実習（2号）」）

(6)実習実施機関との関係（「技能実習1号イ」に該当する場合に記入）

□ 海外の事業所・子会社等　□ 取引関係（年間取引額＿＿＿円・取引期間＿＿＿年 ）　□ その他（告示 ＿＿＿号）

(7)送出し機関・経営者・管理者が外国人に不正に入国・在留に係る許可を受けさせ，又は外国人の技能実習・研修に係る不正行為に関する事実を隠蔽する目的で，偽変造文書等の行使・提供を行ったことの有無（申請書等に虚偽の記載をしたことの有無を含む。）

有 （内容・該当者名　　） ・ 無

19 外国の送出し機関（上記18以外の送出し機関がある場合に記入）

(1)名称　　(2)事業内容

(3)所在地　　電話番号

(4)経営者名　　(5)管理者名

(6)送出し機関・経営者・管理者が外国人に不正に入国・在留に係る許可を受けさせ，又は外国人の技能実習・研修に係る不正行為に関する事実を隠蔽する目的で，偽変造文書等の行使・提供を行ったことの有無（申請書等に虚偽の記載をしたことの有無を含む。）

有 （内容・該当者名　　） ・ 無

20 上記2，3又は17から19の機関相互間における違約金等の契約の有無

有 （内容　　） ・ 無

以上の記載内容は事実と相違ありません。
実習実施機関又は監理団体名，代表者氏名の記名及び押印／申請書作成年月日

印　　年　　月　　日

注意
申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた場合，実習実施機関又は監理団体が変更箇所を訂正し，押印すること。